

教育普及に関わる活動報告 Report on Educational Programs

1) 常設展関連プログラム

当館の所蔵作品および常設展示に関連して実施されるプログラム。

■美術トーク

所蔵作品5～7点をじっくり鑑賞していく、ボランティア・スタッフによる一般向けギャラリートーク。開館している日曜日に実施(2009年度より開始)。

参加者:276名(41回)

■建築ツアー

ル・コルビュジェ設計の本館や前庭を巡る、ボランティア・スタッフによる一般向け建築ツアー。開館している日曜日に実施(当日予約制、2009年度より開始)。

参加者:337名(35回)

■FUN DAY 2009 ファン・デー

ふだん当館にあまり足を運ばない人に来館してもらうために、さまざまなプログラムとともに常設展示室を無料開放する日。

日時:7月11日(土)/12日(日) 9:30-17:30

場所:本館・新館全体・企画展示館・前庭

プログラム内容:①ギャラリートーク「常設展、この1点」

- ②ウォークラリークイズ
- ③所蔵作品プリントコーナー
- ④フォトサービス
- ⑤建築ツアー
- ⑥建築模型を知ろう!
- ⑦版画の技法
- ⑧版画展セルフガイド
- ⑨前庭コンサート

参加者:7月11日=3,233名、7月12日=3,470名

■クリスマス・プログラム

「ツリー・デコレーション」

前庭に飾ったクリスマス・ツリーのオーナメント作り。

日時:11月27日(金)-29日(日)、12月4日(金)-6日(日)/11日(金)-13日(日) 9:30-(オーナメントが亡くなり次第終了)

場所:本館1階ロビー

参加費:無料

参加者:90名

「10分トーク」(クリスマス編)

常設展からクリスマスやキリストに関連する作品1点を取り上げ、ボランティア・スタッフが10分間トークをします。

日時:12月8日(火)-11日(金)

①14:00-14:10 ②14:30-14:40 ③15:00-15:10

参加費:無料

参加者:269名

「手で楽しむクリスマス」

卓上のクリスマス・ツリー作り。

日時:12月19日(土)/20日(日) 10:00-16:30

場所:ワークショップ・ルーム

参加費:無料

参加者:200名

「クリスマス・キャロル」

クリスマスに教会で歌われる讃美歌などを特集したアカベラのコンサート。

日時:12月19日(土)/20日(日) ①11:00-11:40 ②15:00-15:40

場所:本館1階ロビー(常設展入口付近)

企画:西山奈々子、萩原史織

演奏:板倉まなみ(ソプラノ)、川上明里子(アルト)、市川泰明(テノール)、山本悠尋(バス)

参加費:無料

参加者:440名

「クリスマス・フォトサービス」

クリスマス・ツリーの前での記念撮影。

日時:12月19日(土)/20日(日) ①9:30-10:30 ②12:00-14:30

場所:本館1階ロビー

参加費:無料

参加者:1,054名

2) 特別展関連プログラム

年3回開催される特別展に関連して実施される、講演会、シンポジウム、スライドトーク、ギャラリートーク、コンサートなど。

■講演会

時間・場所:14:00-15:30 講堂

参加費:無料

「ルーヴル美術館展」

4月4日(土) 参加者:67名

「詩人マリノと版画家ブリオ—ブッサンとその初期作品の諸問題」
木村三郎(日本大学教授)



4月25日(土) 参加者:123名
「万人の祖国ローマ 17世紀美術におけるローマの役割」
石鍋真澄(成城大学教授)

5月16日(土) 参加者:117名
「17世紀オランダ絵画の内と外」
幸福 輝(国立西洋美術館上席主任研究員)

[ル・コルビュジエと国立西洋美術館展]
6月6日(土) 参加者:71名
「ル・コルビュジエの無限成長美術館—ムウダネウムから国立西洋美術館」
山名善之(東京理科大学准教授)

6月20日(土) 参加者:110名
「ル・コルビュジエと日本近代建築」
松隈 洋(京都工芸繊維大学教授)

6月27日(土) 参加者:82名
「ル・コルビュジエの壁」
林 美佐(ギャラリー・タイセイ学芸員)

7月4日(土) 参加者:86名
「国立西洋美術館と上野公園」
ヨコミゾマコト(建築家)

[かたちは、うつる展]
7月18日(土) 参加者:58名
「分身と記憶」
港 千尋(多摩美術大学教授)

7月25日(土) 参加者:87名
「〈うつし〉の美学—イメージの起源神話」
谷川 渥(國學院大学教授)

8月1日(土) 参加者:72名
「情念の形態学—アビ・ヴァールブルク『ムネモシユネ』の解読」
田中 純(東京大学大学院准教授)

[古代ローマ帝国展]
10月10日(土) 参加者:145名
「アウグストゥスとローマ帝国の誕生」
青柳正規(国立西洋美術館長)

10月24日(土) 参加者:90名
「ローマ人とギリシア美術」
芳賀京子(東北大学大学院准教授)

11月14日(土) 参加者:114名
「栄光のローマ帝国」
松本宣郎(東北大学名誉教授)

11月28日(土) 参加者:117名
「古代ローマ史が絵になるとき—歴史画読解作法」
高梨光正(国立西洋美術館主任研究員)

[ローマ 未来の原風景展]
10月10日(土) 16:00-17:30 参加者:83名
「出たトコ次第のフリー・トーク 青柳館長とHASHI(橋村奉臣)」
青柳正規(国立西洋美術館長)
HASHI(写真家)

[ブラングイン展]
2010年2月23日(火) 13:00-15:30 参加者:48名
「博識家ブラングイン」
リビー・ホーナー(美術史家)

2010年3月27日(土) 参加者:65名
「壁面装飾とブラングイン—共楽美術館へ」
大屋美那(国立西洋美術館主任研究員)

■ ギャラリートーク・スライドトーク
時間・場所:18:00-18:40 展示室あるいは講堂
参加費:無料ただし展覧会観覧券が必要

[ルーヴル美術館展]
スライドトーク:高城靖之(本展覧会アシスタント・慶應義塾大学大学院)
4月10日(金)/24日(金)、5月8日(金)/22日(金)
参加者:計514名

[かたちは、うつる展]
ギャラリートーク:新藤 淳(国立西洋美術館研究員)
7月10日(金)、8月7日(金)
参加者:計64名

[古代ローマ帝国展]
スライドトーク:飯塚 隆(国立西洋美術館研究補佐員)
10月9日(金)/30日(金)、11月13日(金)/27日(金)
参加者:計293名

[ブラングイン展]
スライドトーク:小熊佐智子(国立西洋美術館客員研究員)
2010年3月5日(金)/26日(金)
参加者:計59名

■ コンサート
「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」
ル・コルビュジエと縁の深いクセナキスの曲や、ル・コルビュジエが活躍した時代の名曲をさまざまな打楽器やマリンバ5台で楽しむコンサート。
日時:2009年6月23日(火)/24日(水) 18:00-20:00(17:30開場)
場所:企画展示館ロビー(B2F)
企画・トーク:瀧井敬子(東京藝術大学客員教授)
照明:海藤事務所
演奏:藤本隆文(東京藝術大学准教授)とマリンバアンサンブル quint(青木沙央、篠田浩美、久米彩音、牧野美沙)
制作アシスタント:金子亜美、菅野仁美
参加費:1,500円
参加者:計100名

■ 障がい者のためのプログラム
[ルーヴル展]
「ルーヴル美術館展特別鑑賞会」
ルーヴル美術館展の作品について、15分程度の概要説明を講堂で行なった後、参加者に自由に鑑賞してもらうプログラム。
日時:4月11日(土) 18:00-20:00

共同実施：三菱商事株式会社

参加者：204名

■ 建築ツアー

「ル・コルビュジエと国立西洋美術館展」

日時：7月18日(土)／25日(土)、8月8日(土)／22日(土)
10:30 - 12:00

場所：本館、東京文化会館

講師：山名善之(東京理科大学准教授)
松隈洋(京都工芸繊維大学教授)

参加費：無料

対象・参加者：高校生以上／計57名

■ 創作・体験プログラム

「ル・コルビュジエと国立西洋美術館展」

「誰もいない美術館～休館日は建物に注目!～」

日時：8月17日(月) ①9:00 - 12:00 ②14:00 - 18:00

場所：本館、ワークショップ・ルーム

講師：新良太(写真家)

参加費：無料

対象・参加者：中学生／計12名

「つくってみよう! 身の丈の家」

日時：8月13日(木)／14日(金) 10:00 - 17:00

場所：ワークショップ・ルーム、前庭、上野公園

講師：鈴木明(建築家・神戸芸術工科大学大学院教授)

参加費：無料

対象・参加者：高校生／14名

■ 版画の技法：デモンストレーション

「かたちは、うつる展」

日時：7月18日(土)「銅版画の技法」、8月1日(土)「リトグラフの技法」
11:00 - (約40分)

場所：企画展示館ロビー (B2F)

協力：東京藝術大学版画研究室

参加費：無料

参加者：計51名

■ シンポジウム

「古代ローマ帝国展」

「アウグストゥスの世界戦略」

日時：9月19日(土) 13:30 - 16:00

場所：講堂

パネリスト：ロザリア・チャルディエッロ(ナポリ、スオール・オルソ
ラ・ベニンカーサ大学)、ルクレツィア・ウンガロ(ローマ、
皇帝広場博物館長)、ウンベルト・パッパラルド(ナポリ、
スオール・オルソラ・ベニンカーサ大学教授)、青柳正
規(国立西洋美術館長)

参加者：109名

「J.P.ゲッティ美術館・国立西洋美術館共催国際シンポジウム」

「美術・博物館コレクションの地震対策」

日時：7月21日(火) 10:30 - 17:00、22日(水) 9:30 - 15:30

場所：講堂

議長：ジェリー・ボダーニ(IIC会長、J.P.ゲッティ美術館保存修復家、

アメリカ)

パネリスト：ロベルト・ガルーフィ(計画復元地域センター[CPRP]、
イタリア)、河口公男(国立西洋美術館主任研究員)、チ
ャールズ・A.カーチャー(カーチャー・アンド・アソシエ
イツ代表、アメリカ)、ヴラシス・K.コウモウシス(国立ア
テネ大学教授、ギリシャ)、ウーゴ・ニーツァ(計画復元
地域センター、イタリア)、ポール・サマーヴィル(ユー
ールエスコーポーレーション首席地震工学者、アメリ
カ)、コンスタンティン・スピラコス(アテネ国立工科大学
教授、ギリシャ)、ビルゲン・サンゲイ(ボアジチ大学カン
ディリ観測地震研究所研究員、トルコ)

参加費：無料

参加者：67名

3) ファミリープログラム

ファミリープログラムは、常設展が無料観覧となる各月の第二・第四
土曜日に行なわれる。常設展示室で利用する家族向けの鑑賞用
教材「びじゅつる」の無料貸与と、コレクションの鑑賞と創作など
の体験がセットになった「どようびじゅつ」があり、いずれも教育普
及室とボランティア・スタッフによって運営、実施されている。

■ びじゅつる

美術のことをよく知らない、また美術館が初めてという家族を対象
に作られたツールで、常設展にある絵や彫刻を、いろいろな方法で
楽しむための道具やゲームなどが盛り込まれている。今年は7種
類のツールを貸し出した。

対象：6 - 10歳の子どもと同伴の大人

貸出日：2010年3月13日(土)／27日(土)

時間：11:00 - 17:30(随時・受付は16:00まで)

利用者：計91名

■ どようびじゅつ

常設展示室の作品鑑賞とそれに関連する創作や体験がセットにな
った申込制プログラム。今年度は、3種類のプログラムを実施した。

「ワン・だふる・びじゅつかん」

絵に描かれた犬に着目したプログラム。所蔵絵画作品に描かれた
犬を主人公とする物語を聞いた後、展示室で犬が描かれた絵画作
品を鑑賞し、最後は紙袋を利用して犬を作った(内容は5回とも同
じ)。

対象：6 - 10歳の子どもと同伴の大人

日時：4月11日(土)／25日(土)、5月9日(土)

①10:00 - 11:30 ②14:00 - 15:30(4/25は午前のみ)

参加者：計69名

「セイビのたてもの再発見!」

建物の壁や柱を見た後、コンクリートの粉を水と混ぜ、石や貝を埋
め込んでペーパーウェイトを作った。本館に戻って家族で建物の
工夫を探し、最後は完成したペーパーウェイトを並べて鑑賞した
(内容は10回とも同じ)。

対象：6 - 10歳の子どもと同伴の大人

日時：7月25日(土)、8月8日(土)／22日(土)、9月12日(土)／9月26日
(土) ①10:00 - 12:00 ②14:00 - 16:00

参加者：計152名



「?どうやって描いたの?」

展示室の作品を体験型ツールとともに鑑賞しながら、絵の描き方がさまざまであることを確認した。次に《石化した森》をヒントに、墨汁を使って色々な物の形を写し、オリジナル・エコバッグを作った(内容は8回とも同じ)。

対象:6-10歳の子どもと同伴の大人

日時:2010年1月9日(土)/23日(土)、2月13日(土)/27日(土)

①10:00-12:00 ②14:00-16:00

参加者:計115名

4) 学校関連プログラム

■ スクール・ギャラリートーク

当館の常設展示作品について、ボランティア・スタッフが中心となって実施している予約制のプログラム。

参加者:2,037名(72件)

未就学児童=43名(2件)、小学生=1,026名(31件)、中学生=719名(29件)、高校生以上=249名(10件)

■ オリエンテーション

大人数の団体を対象に、講堂で行なう常設展あるいは特別展についての予約制の解説で教育普及室が実施している。

参加者:1,270名(12件)

小学生=440名(5件)、中学生=571名(5件)、高校生以上=259名(2件)

■ 職場訪問

修学旅行あるいは総合学習の一環としてグループで来館する生徒を対象に、教育普及室が対応している。

参加者:83名(17件)

中学生=53名(12件)、高校生以上=30名(5件)

■ 先生のための鑑賞プログラム

特別展ごとに小・中学校、高校の教員を対象に、展示会の趣旨やおもな作品について、展示会担当者が講堂で行なう解説。

[ルーヴル美術館展]

日時:4月17日(金) 18:00-18:40

講師:幸福輝(国立西洋美術館上席主任研究員)

参加者:74名(他、観覧のみ35名)

[古代ローマ帝国展]

日時:10月2日(金) 18:00-18:40

講師:飯塚隆(国立西洋美術館研究補佐員)

参加者:41名(他、観覧のみ18名)

[ブラングイン展]

日時:2010年3月19日(金) 18:00-18:40

講師:大屋美那(国立西洋美術館主任研究員)

参加者:8名(他、観覧のみ14名)

■ 夏期教員研修

東京都画工工作研究会・東京国立近代美術館・東京都現代美術館・国立西洋美術館合同教員研修会

日時:6月11日(木)/26日(金) 14:00-17:00

場所:東京都現代美術館

参加者:60名

東京都中学校美術教育研究会/東京国立近代美術館/国立西洋美術館合同研修会

日時:12月28日(月) 9:30-16:00

場所:国立西洋美術館

参加者:39名

その他に区、市単位で実施した教員研修

参加者:44名(4件)

5) ボランティア

ボランティア・スタッフは、ファミリープログラムとスクール・ギャラリートーク、美術トーク、建築ツアーなどを中心に活動を行なっている。また、活動に必要な知識や技術を身につけるため、年間を通じて随時研修にも参加している。

■ 活動内容

① ファミリープログラム(ファミリープログラム欄参照)

どようびじゅつ:体験型プログラム「どようびじゅつ」におけるトークおよび創作などの補助と有志による企画。

びじゅつる:ツールの貸出業務。

② スクール・ギャラリートーク(学校関連プログラム欄参照)

学校の児童生徒向け対話型トークの実施。

③ 美術トーク(常設展関連プログラム欄参照)

常設展ギャラリートーク。

④ 建築ツアー(常設展関連プログラム欄参照)

ル・コルビュジェが設計した本館のツアー。

⑤ その他

● 「FUN DAY」7月11日(土)/12日(日)

ギャラリートーク(所蔵作品の10分間トーク)および建築ツアー。

● 「クリスマス・プログラム」12月8日(火)-11日(金)

10分トーク(所蔵作品の10分間トーク)。

● 「クリスマス・プログラム」12月19日(土)/20日(日)

「手で楽しむクリスマス」の補助。

■ 研修と会合

- ① 4月3日(金) 一般向けトーク、スクール・ギャラリートーク、
どようびじゅつ、びじゅつーの概要説明
- ② 4月25日(土) 一期ボランティアによるギャラリートークを新
規ボランティアが見学
美術トークの概要と手順説明
- ③ 5月16日(土) 新規ボランティアによる建築ツアーの模擬ト
ーク
建築ツアーの概要と手順説明
- ④ 6月7日(日) 新規ボランティアによる美術トークの模擬ト
ーク
- ⑤ 6月18日(木) どようびじゅつ「セイビのたてもの再発見!」
トライアル
- ⑥ 11月26日(土) どようびじゅつ「?どうやって描いたの?」ト
ライアル
- ⑦ 12月12日(土) 銅板画の制作体験ワークショップ(作田富幸、
東京藝術大学講師)
- ⑧ 12月13日(日) 同上
- ⑨ 2010年1月30日(土) びじゅつー担当ボランティアへの手順説
明
- ⑩ 2010年2月25日(木) スクール・ギャラリートークの評価
- ⑪ 2010年3月20日(土) 例会・ボランティア交流会

6) インターンシップ

当館では、西洋美術に関心をもつ人材の育成と、当館の活動をより広く理解してもらうことを目的として、大学院生以上を対象としたインターンシップを実施している。当館職員の指導のもと、研修生は所蔵作品の調査、展覧会や教育プログラムの企画補助など、それぞれが希望する専門分野に分かれてさまざまな業務に実際に携わる。

[教育普及室]

インターン: 鈴村麻里子、山本萌枝、菅崎千秋、須賀藍子、福田京
期間: 4月1日-2010年3月31日
指導: 寺島洋子
内容: ① 建築をテーマとしたプログラム企画
② 本館建設に関連する資料整理

[絵画・彫刻・版画素描室]

インターン: 奥村潤子
期間: 4月1日-9月30日
指導: 佐藤直樹
内容: 当館所蔵作品(絵画・彫刻・素描)の来歴、展覧会歴調査、美術史的研究、所蔵作品カタログ編集のための資料収集補佐

7) 他組織との連携

■ 東京都立飛鳥高校課外授業への協力

日時: 6月12日(金)、9月25日(金)と教育プログラム 合計10時間以上
内容: 「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」関連プログラム参加
参加者: 11名

■ 上野高校「奉仕」課外授業への協力

日時: 7月8日(水)、12月10日(木)/14日(月)/18日(金)/19日(土)/
20日(日) 合計24時間
内容: 「クリスマス・プログラム」の補助作業。
参加者: 5名

■ 東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻の教育・研究における連携・協力

期間: 4月1日-2010年3月31日
内容: 文化資源学研究専攻の一層の充実と、当該研究科の学生の資質向上を図り、相互の教育・研究の交流を促進した。

8) 出版物

■ 展覧会カタログ(*展覧会の欄参照)

■ 展覧会作品リスト

展覧会の概要と出品作品リストを含む無料配布の作品リスト
[かたちは、うつる展] B4(二つ折り)
[古代ローマ帝国の遺産展] B4(二つ折り)
[フランク・ブラングイン展] B4(二つ折り)

■ ジュニア・パスポート

展覧会の入場券を兼ねた小・中学生を対象とした展覧会ガイド
[かたちは、うつる展] 変形(二つ折り)
[古代ローマ帝国の遺産展] B4(四つ折り)
[フランク・ブラングイン展] B4(四つ折り)

■ ゼフェロス

当館の展覧会や教育プログラムなどの活動を広報する季刊(年4回)のニュースレター。
2009年度: No.39-No.42 A5(8頁)

(寺島洋子・横山佐紀・藁谷祐子)

スタッフ・リスト

[教育普及室]

寺島洋子、横山佐紀、藁谷祐子、前園茂宏、佐藤厚子(客員研究員)

[ボランティア・スタッフ]

新井智子、安藤まりえ、石川佐知子、磯田暉子、伊藤敬子、井上直子、小川 滋、小竿真紀、栗盛苑子、里 広江、澤野曠一、柴田若菜、白田詠子、鈴木由紀、谷口武教、寺嶋直子、長井靖子、中野恵子、中村宏美、橋本典子、畑中たまき、浜田明美、檜谷錦子、平賀恵美、福良恵子、文屋信男、別所恵代、前田直哉、道岡千穂、三好美智子、森保裕恵、山本三津江、横畠ミサコ、吉田文子

1) Programs Related to the Permanent Collection

■Art Talks

Art Talks are designed to help adult visitors enjoy our permanent collection. The volunteer staff conducts Art Talks every Sunday when the museum is open, and they focus on five to seven art works on display.

Total Participants: 276 (41 talks)

■Architectural Tours

This program is designed to help adult visitors enjoy the museum buildings. The volunteer staff conducts Architectural Tours every Sunday when the museum is open, and they focus on the Main Building and Forecourt Garden, which were designed by Le Corbusier.

Total Participants: 337 (35 tours)

■FUN DAY 2009

A two-day program consisting of a variety of events and free access to the Permanent Collection Galleries held to encourage those who don't normally visit the museum to venture inside for the first time.

Dates: 11 and 12 July (Sat. and Sun.) 9:30-17:30

Venue: Museum Collection Galleries

Programs: 1. Gallery Talks "One Work in the Permanent Collection Galleries"
2. Walk Rally Quiz
3. Art Work Print Corner
4. Photo Service
5. Architectural Tour
6. Let's Get to Know Architectural Models!
7. Printing Techniques
8. Print Exhibition Self-Guided
9. Forecourt Concerts

Participants: 11 July: 3,233, 12 July: 3,470

■Christmas Programs

"Tree Decoration"

Participants made ornaments for Christmas trees in the forecourt.

27-29 November, 4-6 and 11-13 December (All Fri.-Sun.)

Venue: Lobby of Main Building

Free of charge

Participants: 90

"10-minute Talks – Christmas Edition"

Members of the volunteer staff presented 10-minute talks on one work in the Permanent Collection Galleries, focusing on works related to Christmas or the life of Christ. (*In Japanese)

8-11 December (Tue.-Fri.) 14:00-14:10, 14:30-14:40, 15:00-15:10

Free of charge

Participants: 269

"Hand-made Christmas Fun – Making Tabletop Christmas Trees"

Participants made their own small tabletop Christmas trees. Painting, decorating, "Let's make our own original tree."

19 and 20 December (Sat. and Sun.) 10:00-16:30

Venue: Workshop room

Free of charge

Participants: 200

"Christmas Carols"

From carols sung in churches during the Christmas season to popular songs, this a cappella concert featured a range of festive songs.

19 and 20 December (Sat. and Sun.) 11:00-11:40, 15:00-15:40

Venue: Lobby of Main Building

Organizer: Nanako Nishiyama, Shiori Hagiwara

Musicians: Manami Itakura (sop.), Ariko Kawakami (alt.), Yasuaki Ichikawa (ten.), Yujin Yamamoto (b.)

Free of charge

Participants: 440

"Christmas Photo Service"

A professional photographer took commemorative pictures of visitors in front of the Christmas tree.

19 and 20 December (Sat. and Sun.) 9:30-10:30, 12:00-14:30

Venue: Lobby of Main Building

Free of charge

Participants: 1,054

2) Programs Related to Special Exhibitions

■Lectures

All 14:00 - 15:30, Auditorium, free of charge

A series of lectures related to the exhibition "The Louvre"

"The Poet Marino and the Printmaker Brio: Various Issues Related to Poussin and his Early Works"

Saburo Kimura (Professor, Nihon University)

4 April (Sat.)

Participants: 67

"Rome, Fatherland of the Myriad: The Role of Rome in 17th Century Arts"

Masumi Ishinabe (Professor, Seijo University)

25 April (Sat.)

Participants: 123

"The Ins and Outs of 17th Century Dutch Painting"

Akira Kofuku (Senior Curator, NMWA)

16 May (Sat.)

Participants: 117

A series of lectures related to the exhibition "Le Corbusier and NMWA"

"Le Corbusier's 'Museum of Unlimited Expansion' Concept: From the Mundanaeum to The National Museum of Western Art, Tokyo"

Yoshiyuki Yamana (Associate Professor, Tokyo University of Science)

6 June (Sat.)

Participants: 71

"Le Corbusier and Modern Japanese Architecture"

Hiroshi Matsukuma (Professor, Kyoto Institute of Technology)

20 June (Sat.)

Participants: 110

"Le Corbusier's Walls"

Lecturer: Misa Hayashi (Curator, Galerie Taisei)

27 June (Sat.)

Participants: 82

"The National Museum of Western Art, Tokyo and Ueno Park"

Makoto Yokomizo (Architect)

4 July (Sat.)

Participants: 86

A series of lectures related to the exhibition "Iconomorphosis"

"The Other Self and Memory"

Chihiro Minato (Professor, Tama Art University)

18 July (Sat.)

Participants: 58

"The Aesthetics of 'Utsushi (Copying)': The Myth of 'Original' Images"

Atsushi Tanigawa (Professor, Kokugakuin University)

25 July (Sat.)

Participants: 87

"The Morphology of Sentiment: Deciphering Aby Warburg's *Mnemosyne*"

Jun Tanaka (Associate Professor, Graduate School of the University of Tokyo)

1 August (Sat.)

Participants: 72



A series of lectures related to the exhibition “L’eredità dell’ Impero romano”

“Augustus and the Birth of the Roman Empire”

Masanori Aoyagi (Director, NMWA)

10 October (Sat.)

Participants: 145

“Greek Art and the Romans”

Kyoko Haga (Associate Professor, Graduate School of Tohoku University)

24 October (Sat.)

Participants: 90

“The Glorious Roman Empire”

Norio Matsumoto (Professor Emeritus, Tohoku University)

14 November (Sat.)

Participants: 114

“Painted Images of Ancient Rome: Interpreting History Paintings”

Mitsumasa Takanashi (Curator, NMWA)

28 November (Sat.)

Participants: 117

A lecture related to the exhibition “Rome: future déjà vu”

“Free Dialogue between Director Aoyagi and HASHI (Yasuomi Hashimura)”

Masanori Aoyagi (Director, NMWA)

HASHI (Photographer)

10 October (Sat.) 16:00-17:30

Participants: 83

A series of lectures related to the exhibition “Frank Brangwyn”

“Brangwyn the Polymath”

Libby Horner (Art Historian)

23 February (Tue.) 2010 13:00 - 15:30

Participants: 48

“Brangwyn and Architectural Decoration: Towards the Kyoraku Bijutsukan Project”

Mina Oya (Curator, NMWA)

27 March (Sat.) 2010

Participants: 65

■Slide Talks & Gallery Talks

All 18:00 - 18:40, Auditorium, free of charge

Related to the exhibition “The Louvre”

10 and 24 April, 8 and 22 May (All Fri.)

Yasuyuki Takashiro (Assistant for the exhibition, graduate student, Keio University)

Total participants: 514



Related to the exhibition “Iconomorphosis”

10 July (Fri.), 7 August (Fri.)

Atsushi Shinfuji (Curator, NMWA)

Total participants: 64

Related to the exhibition “L’eredità dell’Impero romano”

9 and 30 October, 13 and 27 November (All Fri.)

Takashi Iizuka (Associate Curator, NMWA)

Total participants: 293

Related to the exhibition “Frank Brangwyn”

5 and 26 March 2010 (All Fri.)

Sachiko Oguma (Guest Researcher, NMWA)

Total participants: 59

■Concert

Related to the exhibition “Le Corbusier and NMWA”

“Le Corbusier and the National Museum of Western Art”

A strolling concert of Xenaxis music closely related to Le Corbusier and famous musical works from Le Corbusier’s period, played on various percussion instruments and five marimbas.

23 and 24 July (Tue. and Wed.) 18:00-20:00

Venue: Lobby of Special Exhibition Gallery (B2F)

Organizer and Lecturer: Keiko Takii (Visiting Professor, Tokyo University of the Arts)

Lighting Design: Kaito Office

Musicians: Takafumi Fujimoto (Associate Professor, Tokyo University of the Arts) and Sao Aoki, Hiromi Shinoda, Ayane Kume, Misa Makino (Marimba ensemble “quint”)

Assistants: Ami Kaneko, Hitomi Kanno

Tickets: 1,500 yen

Total participants: 100

■Program for the Disabled

Special Viewing Session for the exhibition “The Louvre”

After a 15-minute general explanation of the works in the Louvre exhibition, visitors were allowed to freely enjoy the exhibition.

11 April (Sat.) 18:00-20:00

With Support from: Mitsubishi Corporations, Inc.

Participants: 204

■Architectural Tour

Related to the exhibition “Le Corbusier and NMWA”

18 and 25 July, 8 and 22 August (All Sat.) 10:30-12:00

Lecturers: Yoshiyuki Yamana (Associate Professor, Tokyo University of Science) and Hiroshi Matsukuma (Professor, Kyoto Institute of Technology)

Venue: NMWA Main Building and Tokyo Bunka Kaikan

Free of charge

Target: High school students and older

Participants: 57

■Creative / Experiential Program

Related to the exhibition "Le Corbusier and NMWA"

"When Nobody is There: Focusing on Museum Architecture when the Museum is Closed"

Participants explored the Main Building's exhibition spaces with the lights out and took Polaroid instant pictures of places that caught their interest. They then drew the surrounding space around the print from memory.

17 August (Mon.) 9:00-12:00, 14:00-18:00

Venue: Main Building and workshop room

Facilitator: Ryota Atarashi (photographer)

Target: 13-15 year-olds

Free of charge

Total participants: 12

"Try to Make This! A Life-Sized House"

After looking for spaces in the museum that the participants found comfortable for their own bodies, they challenged themselves to create houses based on their own bodies, their own "life-size." They then took the houses out into the Museum's forecourt where they enjoyed tea in their houses.

13 and 14 August (Thu. & Fri.) 10:00-17:00

Venue: Workshop room, forecourt, Ueno park

Facilitator: Akira Suzuki (Architect, Professor, Kobe Design University)

Target: 16-18 year-olds

Free of charge

Total participants: 14

■Demonstration of Print Methods

Related to the exhibition "Iconomorphosis"

"Copperplate Print Methods"

18 July (Sat.) 11:00 (approximately 40 minutes)

"Lithographic Methods"

1 August (Sat.) 11:00 (approximately 40 minutes)

In cooperation with: Print Department of the Tokyo University of the Arts

Venue: Lobby of Special Exhibition Gallery (B2F)

Free of charge

Total participants: 51

■Symposium

Related to the exhibition "L'eredità dell'Impero romano"

"The Augustan World Strategy"

19 September (Sat.) 13:30-16:00, Auditorium

Panelists: Rosaria Ciardiello (Università degli Studi Suor Orsola Benincasa, Napoli), Lucrezia Ungaro (Director, Museo dei Fori Imperiali), Umberto Pappalardo (Professor, Università degli Studi Suor Orsola Benincasa, Napoli), Masanori Aoyagi (Director, NMWA)

Participants: 109

"J.P. Getty Museum – The National Museum of Western Art, Jointly Sponsored Symposium"

"Seismic Mitigation for Museum Collections"

21 July (Tue.) 10:30 - 17:00, 22 July (Wed.) 9:30 - 15:30

Venue: Auditorium

Moderator: Jerry Podany (President IIC, U.S.A.)

Panelists: Roberto Garufi (Centro Regionale per la Progettazione e il Restauro, Italy), Kimio Kawaguchi (Conservator, NMWA), Charles A. Kircher (Principal at Kircher and Associates, U.S.A.), Vlasios Koumoussis (Professor, School of Civil Engineering, National Technical University of Athens, Greece), Ugo Nizza (Centro Regionale per la Progettazione e il Restauro, Italy), Paul Somerville (Principal Engineering Seismologist, URS, U.S.A.), Constantine Spyarakos (Professor, National Technical University of Athens, Greece), Bilgen Sungay (Bogazici Univ, Kandilli Observatory / Earthquake Research Institute, Turkey)

Free of charge

Participants: 67

3) Family Programs

The Family Program is a free program held on the second and fourth Saturday of each month, aimed at children ages 6-10 and accompanying adults. Two different programs, "Bijutool" and "Doyo Bijutsu" (Saturday art workshop), were conducted by members of the Education Department staff and Volunteer staff.

■Bijutool

Bijutool is a portable educational kit used by visitors to enjoy paintings and sculptures at the museum. Each Bijutool contains different tools, games, and activities for different artworks. It encourages children (ages 6-10) and adults to enjoy artworks together. Bijutool is for families, first-time visitors, and those unfamiliar with art. Seven types of kits were lent to families this year.

13 and 27 March (All Sat.) 11:00-17:30

Total borrowers: 91

■Doyo Bijutsu (Saturday art workshop)

This program consists of art appreciation in the Museum Collection Galleries and creative activities in the workshop room. Three programs were run during this fiscal year.

"Bow-wow Wonderful Museum"

This program focused on dogs depicted in paintings at the museum. After enjoying a story about a dog in a painting, families went into the gallery to look for the dog in the story. They also looked at dogs in other paintings. At the end, they created their own dog by using paper bags and other materials. (This program was repeated five times.)

11 and 25 April, 9 May

10:00-11:30, 14:00-15:30 (a.m. only on 25 Apr.)

Total participants: 69

"Rediscover the NMWA building!"

After examining the concrete walls and posts of the Main Building, families made paperweights out of concrete powder mixed with water. While their paperweights were drying, the families returned to look at the Main Building's many special features and secrets. The program ended with families sharing their own paperweights. (This program was repeated ten times.)

25 July, 8 August, 12 and 26 September

10:00-12:00, 14:00-16:00

Total participants: 152

"How Did They Paint That?"

Families looked at a selection of paintings in the Permanent Collection galleries that various artists had created with different tools and methods. Using the *frottage* rubbing method seen in the Max Ernst work *Petrified Forest*, participants designed their own tote bags by rubbing objects of different shapes over the fabric bags using cuts of cloth with black ink. (This program was repeated eight times.)

9 and 23 January, 13 and 27 February

10:00-12:00, 14:00-16:00

Total participants: 115



4) School Programs

■School Gallery Talk

This reservation-only program involved group tours of the Museum Collection Galleries, led primarily by volunteer staff members.

- Under 6 years old: 43 (2 groups)
- Primary School (ages 7 to 12): 1,026 (31 groups)
- Junior High School (ages 13 to 15): 719 (29 groups)
- Over 16 years old: 249 (10 groups)

Total participants: 2,037 (72 groups)

■School Slide Talk

This by reservation only program involved Education Department staff members presenting lectures explaining the works on display in the Museum Collection Galleries or special exhibitions. These talks were aimed at large-scale audiences and held in the Lecture Hall.

- Primary School (aged 7 to 12): 440 (5 groups)
- Junior High School (aged 13 to 15): 571 (5 groups)
- Over 16 years old: 259 (2 groups)

Total participants: 1,270 (12 groups)

■Museum Visits for Extracurricular Activity

These group visits involved middle school and high school students in coordination with their Integrated Courses at school. The Education staff members guided these groups, and provided information regarding a curator's job, art works, and the art museum itself.

- Junior High School (ages 13 to 15): 53 (12 groups)
- Over 16 years old: 30 (5 groups)

Total participants: 83 (17 groups)

■Teachers' Programs

This program has been designed for elementary, middle school, and high school teachers and other educational staff members. The program includes a brief overview of the exhibition's contents, discussion of a few works on display and free entry to the exhibition.

All 18:00-18:40, Auditorium, free of charge

Related to the exhibition "The Louvre"

17 April (Fri.)
Akira Kofuku (Senior Curator, NMWA)
Participants: 74
(Exhibition viewing only: 35)

Related to the exhibition "L'eredità dell' Impero romano"

2 October (Fri.)
Takashi Iizuka (Associate Curator, NMWA)
Participants: 41
(Exhibition viewing only: 18)

Related to the exhibition "Frank Brangwyn"

19 March (Fri.), 2010
Mina Oya (Curator, NMWA)
Participants: 8
(Exhibition viewing only: 14)

■Teachers' Summer Seminars

11 (Thu.) and 26 (Fri.) June 14:00-17:00
Venue: Museum of Contemporary Art
Free of charge
Organized with Tozuken, the National Museum of Modern Art, Tokyo and the Museum of Contemporary Art, Tokyo.
Participants: 60

28 December (Mon.) 9:30 - 16:00
Venue: NMWA
Free of charge
Organized with Tochubi and the National Museum of Modern Art, Tokyo
Participants: 39

■Other seminars

Participants: 44 (4 groups)

5) Volunteer Activities

The Volunteer staff's activities have centered on Family Program, School Gallery Talk, Art Talks and Architectural Tours. They have also participated in training sessions held throughout the year in order to acquire the knowledge and techniques necessary for their activities.

■Activities

Family Programs [See "3) Family Programs"]
School Gallery Talks [See "4) School Programs"]
Art Talks [See "1) Programs Related to the Permanent Collection"]
Architectural Tours [See "1) Programs Related to the Permanent Collection"]

Other: Conducted gallery talks and architectural tours for adults during the "Fun Day 2009" event
Conducted "10-minute Talks" for adults during the NMWA's Christmas Program Week
Assisted with facilitating the drop-in Christmas Program "Hand-made Christmas Fun"

■Training and Meetings

3 April (Fri.) Lecture "Conducting Tours for Adults"/ Brief Overview of School Gallery Talk, Doyo Bijutsu and Bijutool
25 April (Sat.) Observation of Gallery Talk for adults (for new staff)
Orientation: Procedure and brief overview of conducting the upcoming program Art Talks
16 May (Sat.) Practice Architectural Tours conducted by new staff members
Orientation: Procedure and brief overview of conducting the upcoming program Architectural Tours
7 June (Sun.) Practice Art Talks by new staff members
18 June (Thu.) Practice Doyo Bijutsu program "Rediscover the NMWA building!"
26 November (Sat.) Practice Doyo Bijutsu program "How Did They Paint That?"
12 December (Sat.) Print Workshop (Engraving and Etching) by Tomiyuki Sakuta (Tokyo University of the Arts)
13 December (Sun.) Repeat of 12 Dec. program
30 January (Sat.) Orientation: How to conduct a Bijutool program
25 February (Thu.) Review of School Gallery Talks
20 March (Sat.) Annual Meeting

6) Internships

As part of its mission to develop human resources in areas related to Western art and also as a way to further garner and broaden understanding of the museum's activities, the museum invites the participation of interns at the graduate student level and higher. Under the direction of a staff member, these interns help with surveys of museum art works and assist with the planning of exhibition-related and educational programs, with each intern taking part in hands-on work in their own specific area of specialization.

[Education]

Interns: Mariko Suzumura, Moe Yamamoto, Chiaki Sugazaki, Aiko Suga, Kyo Fukuda
Term: 1 April 2009 - 31 March 2010
Supervisor: Yoko Terashima
Training Program: 1. Program-making on the Main Building architecture
2. Assisting with assembling resource materials on construction of the Main Building

[Curatorial]

Intern: Junko Okumura
Term: 1 April - 30 September
Supervisor: Naoki Sato

Training Program: Assisted with assembling resource materials related to works in the collection and catalogue compilation.

7) Cooperation with Other Institutions

■Off-campus Course for the Tokyo Metropolitan Asuka and Oizumi Sakura Senior High Schools

12 June (Fri.), 25 September (Fri.) and some dates from the programs of the exhibition "Le Corbusier and NMWA".

Participants: 11

■Tokyo Metropolitan Ueno High School Volunteers

8 July (Wed.), 10 (Thu.), 14 (Mon.) and 18-20 (Fri. - Sun.) December
Helped with the Christmas program.

Participants: 5

■Cooperation with the Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo

Term: 1 April 2009 - 31 March 2010

This program sought to deepen the understanding of Cultural Materials Research specialists in this program and carry out mutual exchange on research and education.

8) Publications

■Exhibition Catalog [See "Exhibitions"]

■Exhibition Brochures

"Iconomorphosis"

"L'eredità dell'Impero romano"

"Frank Brangwyn"

■Junior Passports

Exhibition guide for primary school and junior high school students:

"Iconomorphosis"

"L'eredità dell'Impero romano"

"Frank Brangwyn"

■Zephyros

NMWA Newsletter, Nos. 39-42

(Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Yuko Waragai)

[Staff List]

Education Department:

Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Yuko Waragai, Shigehiro Maezono,
Atsuko Sato (Guest Researcher)

Volunteer Staff:

Tomoko Arai, Marie Ando, Sachiko Ishikawa, Kiiko Isoda, Takako Ito,
Naoko Inoue, Shigeru Ogawa, Maki Ozao, Enko Kurimori, Hiroe Sato,
Koichi Sawano, Wakana Shibata, Eiko Shirota, Yuki Suzuki, Takenori
Taniguchi, Naoko Terashima, Yasuko Nagai, Keiko Nakano, Hiromi
Nakamura, Noriko Hashimoto, Tamaki Hatanaka, Akemi Hamada,
Kaneko Hinotani, Megumi Hiraga, Keiko Fukura, Nobuo Bunya, Hisayo
Bessho, Naoya Maeda, Chiho Michioka, Michiko Miyoshi, Hiroe
Moriyasu, Mitsue Yamamoto, Misako Yokohata, Ayako Yoshida